

(表)

給油取扱所構造設備明細書

事業の概要									
敷地面積		m ²							
給油空地		間口		m		奥行		m	
注油空地		有 (容器詰換・移動貯蔵タンクに注入) ・無							
空地の舗装		コンクリート・その他 ()							
建築物の給油取扱所の 用に供する部分の構造		階数		建築面積		水平投影面積			
		階		m ²		m ²			
		壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口	
建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造		階	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり	
			m ²	m ²					
上階の有無 (給油取扱所以外)		有 (用途) ・ 無 (有の場合、屋根又はひさしの有無 有 (m) ・ 無)							
建築物 の 用途 別 面積	項目 用途	床又は壁で区画された部分の 1階の床面積			床又は壁で区画された部分 (係員のみ が出入りするものを除く。)の床面積 (2階以上を含む。)				
	第1号	m ²							
	第1号の2	m ²			m ²				
	第2号	m ²			m ²				
	第3号	m ²			m ²				
	第4号	m ²							
	第5号	m ²							
	計	m ²			m ²				
周囲の塀又は壁		構造等			高さ	m			
		はめごろし戸の有無 有 (網入りガラス・その他 ()) ・ 無							

(裏)

固定給油設備等	項目 設備	型 式	数	道路境界線 からの間隔	敷地境界線 からの間隔
	固定給油設備			m	m
	固定注油設備			m	m
固定給油設備以外の給油設備		給油配管及び(ホース機器・給油ホース車(台))・給油タンク車			
附 随 設 備 の 概 要					
電 気 設 備					
消 火 設 備					
警 報 設 備					
避 難 設 備					
事 務 所 等 そ の 他 火 気 使 用 設 備					
滞 留 防 止 措 置		地盤を高くし傾斜を設ける措置 その他 ()			
流 出 防 止 措 置		排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他 ()			
タ ン ク 設 備		専用タンク		可燃性蒸気 回収設備	有・無
		廃油タンク等		簡易タンク	
工 事 請 負 者 住 所 氏 名		電話			

- 備 考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
- 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各号又は第27条の3第3項各号に定める用途をいう。
- 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあつては、構造設備明細書(様式第4のホ又は様式第4のへ)を添付すること。